



平成29年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年8月3日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東  
 コード番号 9419 URL http://www.wirelessgate.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 池田 武弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO執行役員管理本部長 (氏名) 小島 聡 TEL 03-6433-2045  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第2四半期の連結業績（平成29年1月1日～平成29年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第2四半期	6,030	△1.6	437	△31.4	358	△33.0	201	△38.9
28年12月期第2四半期	6,129	11.9	637	25.8	535	5.7	330	2.5

(注) 包括利益 29年12月期第2四半期 185百万円 (△43.3%) 28年12月期第2四半期 326百万円 (1.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第2四半期	19.53	18.32
28年12月期第2四半期	32.13	29.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第2四半期	6,010	3,061	49.1
28年12月期	6,207	3,003	47.8

(参考) 自己資本 29年12月期第2四半期 2,948百万円 28年12月期 2,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	-	0.00	-	27.00	27.00
29年12月期	-	0.00	-	-	-
29年12月期(予想)	-	-	-	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想（平成29年1月1日～平成29年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,097	7.0	819	△34.5	683	△37.8	415	△40.2	40.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 除外 ー社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |   |   |
|----------------------|---|---|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : | 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : | 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : | 無 |
| ④ 修正再表示              | : | 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期2Q	10,485,600株	28年12月期	10,420,400株
② 期末自己株式数	29年12月期2Q	95,138株	28年12月期	116,300株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期2Q	10,326,851株	28年12月期2Q	10,274,763株

(注) 平成29年12月期第2四半期の期末自己株式数及び期中平均株式数の算定にあたり控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託の信託財産として、三井住友信託銀行株式会社（信託E口）が保有する当社株式42,138株を含めております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. 参考資料	巻末

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2017年1月1日～2017年6月30日)

売上高	6,030,326千円	前年同期比	98,734千円減(1.6%減)
営業利益	437,640千円	前年同期比	199,922千円減(31.4%減)
経常利益	358,483千円	前年同期比	176,888千円減(33.0%減)
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,687千円	前年同期比	128,428千円減(38.9%減)

売上高については、前年同期比98,734千円減(1.6%減)の6,030,326千円となりました。

ワイヤレス・ビジネスドメイン事業(BtoB事業)については、前年同期比174,132千円増(262.1%増)の240,571千円と大幅に売上高を拡大しており、子会社LTE-Xに関しても4月に検証キットの販売を開始する等順調に事業を進捗させております。下期以降についても、更なる売上拡大に向け努めてまいります。

ワイヤレス・ブロードバンド事業(BtoC事業)については、前年同期比286,206千円減(4.7%減)の5,771,175千円となりましたが、主力の「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」の会員数は堅調に増加しており、下期以降、新規会員の更なる獲得・既存顧客の退会防止・販売単価向上に向けた追加施策を実施していくことで、売上の拡大を図ってまいります。

利益面については、利益率の高い公衆無線LANサービスの売上高が減少したこと、「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」サービスの顧客獲得に関わる販売関連費用が増加したこと、子会社LTE-Xにおける事業展開コストが増加したこと等により、営業利益は前年同期比199,922千円減(31.4%減)の437,640千円となりました。

また、経常利益は、営業外費用である持分法による投資損失77,443千円が引き続き計上された一方で、前期に計上されていた上場関連費用18,649千円が当期は発生しなかったこと等により、前年同期比176,888千円減(33.0%減)の358,483千円となりました。

下期以降につきましては、売上の拡大を図りつつ、必要なコストと不要なコストを見極めながら、利益拡大に取り組んでまいります。

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

なお、法人顧客向け事業の売上高の明瞭化を図るため、前第4四半期連結会計期間より売上高の管理区分を見直しております。※

## ① ワイヤレス・ブロードバンド事業

当第2四半期連結累計期間におけるワイヤレス・ブロードバンド事業の売上高は5,771,175千円(前年同期比4.7%減)となりました。

## イ. モバイルインターネットサービス

ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAXについては、新規会員の更なる獲得を図るべく家電量販店における積極的なキャンペーンの展開、及び既存顧客の退会防止に注力してまいりました。

平成28年5月に電気通信事業法の消費者保護ルールに関するガイドラインが改正されて以降、店頭での販売方法に影響があったことから、「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」サービスの売上内訳比率に変化が生じてきております。具体的には、タブレット端末等の機器購入の初期費用を抑え、手軽にWiMAXサービスを利用頂けるオプションサービスの売上高が段階的に減少している一方で、会員数が堅調に増加しているため月額利用料の売上高が段階的に増加している状況となっております。

なお、利益率の低いオプションサービスの売上比率が段階的に低下し、利益率の高い月額利用料の売上比率が段階的に増加しているため、「ワイヤレスゲートWi-Fi+WiMAX」サービス全体の利益率は前年同期と比べ上昇傾向にあります。

今後、新規会員の更なる獲得・既存顧客の退会防止・販売単価向上に向けた追加施策を実施していくことで、売上の拡大に努めてまいります。

「ワイヤレスゲートSIM」については、新サービスの開始を予定していたものの、消費者ニーズのトレンドを注視していく中でサービス構成の見直しに時間を要し、採算性と販売効率の観点から、現行の販売プールの構成をより有効的に活用する方向で取り組んでいくべく方針の転換を行いました。なお、既存サービスについてはラインナップの見直しを行っており、「ワイヤレスゲートSIM」の収益性改善に繋がっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間におけるモバイルインターネットサービスの売上高は5,416,277千円(前年同期比4.2%減)となりました。

## ロ. 公衆無線LANサービス

家電量販店における新規会員の獲得が鈍化していること等から、当第2四半期連結累計期間における公衆無線LANサービスの売上高は303,392千円(前年同期比13.2%減)となりました。今後、家電量販店以外の販路の拡大やWi-Fiスポットの拡充により収益の拡大を目指してまいります。

## ハ. オプションサービス

家電量販店等において取り扱いを行っている「電話リモートサービス」、「スマート留守電」等の販売になります。当第2四半期連結累計期間におけるオプションサービスの売上高は51,505千円(前年同期比5.0%減)となりました。

## ② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業

当第2四半期連結累計期間におけるワイヤレス・ビジネスドメイン事業の売上高は240,571千円(前年同期比262.1%増)となりました。子会社L T E - X に関しても4月に検証キットの販売を開始する等順調に事業を進捗させており、今後更なる売上拡大に向け努めてまいります。

## イ. 認証プラットフォームサービス

他の通信事業者へ認証プラットフォームを提供しております。第1四半期連結会計期間におきまして、大型案件の売上を計上しております。当第2四半期連結累計期間における認証プラットフォームサービスの売上高は51,338千円(前年同期比221.1%増)となりました。

## ロ. その他法人向けサービス

「Wi-Fiインフラ事業」、「IoTサービス」及び「法人向けSIMサービス」の提供となります。段階的に拠点数及び顧客数を拡大させており、当第2四半期連結累計期間におけるその他法人向けサービスの売上高は189,233千円(前年同期比275.1%増)となりました。

## ③ その他

小型の紛失防止IoTデバイス「MAMORIO」や「ガラポンTV」等、主に物品の販売を行っております。1月より家電量販店において取り扱いを開始した「MAMORIO」の販売が好調であったことにより、当第2四半期連結累計期間におけるその他の売上高は18,579千円(前年同期比254.6%増)となりました。

※新旧区分による売上高

(下線は、変更部分を示しております。)

旧区分による売上高		新区分による売上高	
① ワイヤレス・ブロードバンド事業	5,719,669千円	① ワイヤレス・ブロードバンド事業	5,771,175千円
イ. モバイルインターネットサービス	5,416,277千円	イ. モバイルインターネットサービス	5,416,277千円
ロ. 公衆無線LANサービス	303,392千円	ロ. 公衆無線LANサービス	303,392千円
		ハ. オプションサービス(注)1	51,505千円
② ワイヤレス・プラットフォーム事業	102,843千円	② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業	240,571千円
		イ. 認証プラットフォームサービス(注)2	51,338千円
		ロ. その他法人向けサービス(注)3	189,233千円
③ その他	207,812千円	③ その他(注)4	18,579千円
合計	6,030,326千円	合計	6,030,326千円

(注) 1. 電話リモートサービス、スマート留守電等の販売になります。旧区分においては、「② ワイヤレス・プラットフォーム事業」に含めて計上しておりました。

2. 認証プラットフォームの販売になります。旧区分においては、「② ワイヤレス・プラットフォーム事業」に含めて計上しておりました。

3. Wi-Fiインフラ事業、IoTサービス及びプリペイドSIMサービスの提供となります。旧区分においては、「③ その他」に含めて計上しておりました。

4. 「MAMORIO」や「ガラポンTV」等、主に物品の販売になります。旧区分における「③ その他」から、新区分における「② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業 ロ. その他法人向けサービス」を差し引いたものが、新区分における「③ その他」となります。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における資産の額は、前連結会計年度末に比べ197,273千円減少し6,010,599千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ207,870千円減少し3,178,457千円となりました。これは主に、その他流動資産が19,819千円増加した一方で、現金及び預金が153,608千円及び売掛金が66,851千円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ10,597千円増加し2,832,142千円となりました。これはのれんの償却に伴い関係会社株式が77,443千円及び有形固定資産が28,576千円減少した一方で、投資その他の資産のその他が84,092千円及び無形固定資産が32,524千円増加したためであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ255,198千円減少し2,949,511千円となりました。

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の額は、前連結会計年度末に比べ135,259千円減少し2,098,165千円となりました。これはその他流動負債が61,897千円、未払法人税等が46,840千円、及び買掛金が26,521千円減少したためであります。

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の額は、前連結会計年度末に比べ119,939千円減少し851,346千円となりました。これは主に、長期借入金が120,000千円減少したためであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ57,925千円増加し3,061,087千円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益201,687千円の計上があった一方で、配当279,919千円の支払により利益剰余金が78,231千円減少したこと、非支配株主持分が76,634千円増加したこと、業績連動型株式報酬の支給に伴う自己株式の処分50,100千円が発生したこと、及び新株予約権の行使により資本金が5,965千円、資本準備金が5,965千円増加したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前連結会計年度末に比べ153,608千円減少し、1,761,336千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは298,703千円の収入(前年同期比105,916千円の収入減)となりました。この主な要因は、資金減少要因として、仕入債務の減少26,521千円、その他の減少31,421千円及び法人税等の支払額208,880千円が発生した一方で、資金増加要因として、売上債権の減少66,851千円、持分法による投資損失77,443千円、投資有価証券評価損10,084千円が発生したこと、並びに減価償却費55,453千円、税金等調整前四半期純利益345,857千円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは156,661千円の支出(前年同期比8,216千円の支出減)となりました。これは主に、投資有価証券の取得による支出103,900千円、無形固定資産の取得による支出33,821千円、有形固定資産(通信設備及びサーバ等)の取得による支出18,469千円が発生したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは295,644千円の支出(前年同期比125,754千円の支出減)となりました。この要因は、資金減少要因として、配当金の支払額278,245千円及び長期借入金の返済による支出120,000千円が発生した一方で、資金増加要因として、非支配株主からの払込みによる収入90,888千円、及び新株予約権の行使に伴う株式の発行による収入11,712千円が発生したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の通期連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成29年2月13日に公表致しました数値を下記のとおり修正しております。なお、配当予想につきましては、平成29年2月13日公表の数値から変更はありません。

詳細は、本日(平成29年8月3日)公表の「平成29年12月期第2四半期累計期間連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 記

平成29年12月期通期連結業績予想の修正(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	13,097百万円	650百万円	513百万円	336百万円	32円68銭
今回修正予想(B)	13,097百万円	819百万円	683百万円	415百万円	40円07銭
増減額(B-A)	－百万円	168百万円	170百万円	78百万円	
増減率(%)	－%	26.0%	33.1%	23.3%	
(ご参考)前期実績 (平成28年12月期)	12,239百万円	1,250百万円	1,098百万円	693百万円	67円57銭

(配当予想) 平成29年2月13日公表

	平成28年12月期(実績)	平成29年12月期(予想)
期末	27円00銭	28円00銭

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,914,944	1,761,336
売掛金	1,091,803	1,024,952
商品	260,126	260,194
仕掛品	9,381	4,042
その他	116,673	136,493
貸倒引当金	△6,602	△8,561
流動資産合計	3,386,327	3,178,457
固定資産		
有形固定資産	357,356	328,780
無形固定資産	50,006	82,530
投資その他の資産		
関係会社株式	1,554,658	1,477,215
その他	859,523	943,615
投資その他の資産合計	2,414,182	2,420,831
固定資産合計	2,821,545	2,832,142
資産合計	6,207,872	6,010,599
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,532,538	1,506,016
1年内返済予定の長期借入金	240,000	240,000
未払法人税等	220,985	174,145
その他	239,901	178,003
流動負債合計	2,233,425	2,098,165
固定負債		
長期借入金	960,000	840,000
資産除去債務	11,285	11,346
固定負債合計	971,285	851,346
負債合計	3,204,710	2,949,511
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	871,465	877,430
資本剰余金	810,685	816,651
利益剰余金	1,564,594	1,486,362
自己株式	△279,076	△228,975
株主資本合計	2,967,668	2,951,469
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△988	△3,197
その他の包括利益累計額合計	△988	△3,197
新株予約権	7,235	6,935
非支配株主持分	29,245	105,880
純資産合計	3,003,161	3,061,087
負債純資産合計	6,207,872	6,010,599



(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
売上高	6,129,060	6,030,326
売上原価	4,595,114	4,578,939
売上総利益	1,533,946	1,451,386
販売費及び一般管理費	896,382	1,013,745
営業利益	637,563	437,640
営業外収益		
受取利息	86	4
未払配当金除斥益	-	375
その他	84	40
営業外収益合計	171	420
営業外費用		
支払利息	2,184	1,811
持分法による投資損失	77,443	77,443
株式交付費	86	218
上場関連費用	18,649	-
自己株式取得費用	3,997	-
その他	3	104
営業外費用合計	102,363	79,577
経常利益	535,371	358,483
特別利益		
新株予約権戻入益	-	300
特別利益合計	-	300
特別損失		
固定資産除却損	-	2,355
投資有価証券評価損	-	10,084
その他	-	485
特別損失合計	-	12,925
税金等調整前四半期純利益	535,371	345,857
法人税、住民税及び事業税	198,689	161,300
法人税等調整額	6,565	△4,101
法人税等合計	205,255	157,198
四半期純利益	330,116	188,659
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	330,116	201,687
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	△13,028
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,681	△3,433
その他の包括利益合計	△3,681	△3,433
四半期包括利益	326,435	185,225
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	326,435	199,478
非支配株主に係る四半期包括利益	-	△14,253

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	535,371	345,857
減価償却費	55,772	55,453
持分法による投資損益(△は益)	77,443	77,443
貸倒引当金の増減額(△は減少)	247	1,959
受取利息	△86	△4
支払利息	2,184	1,811
為替差損益(△は益)	9	6
株式報酬費用	866	-
株式交付費	86	218
固定資産除却損	-	2,355
投資有価証券評価損益(△は益)	-	10,084
売上債権の増減額(△は増加)	△29,807	66,851
たな卸資産の増減額(△は増加)	8,723	5,271
仕入債務の増減額(△は減少)	92,013	△26,521
その他	△69,157	△31,421
小計	673,667	509,365
利息の受取額	86	4
利息の支払額	△2,352	△1,786
法人税等の支払額	△266,782	△208,880
営業活動によるキャッシュ・フロー	404,619	298,703
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△21,843	△18,469
無形固定資産の取得による支出	△2,534	△33,821
投資有価証券の取得による支出	-	△103,900
敷金の差入による支出	△499	△470
長期前払費用の取得による支出	△140,000	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△164,877	△156,661
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	-	△120,000
株式の発行による収入	11,845	11,712
自己株式の取得による支出	△168,438	-
非支配株主からの払込みによる収入	-	90,888
配当金の支払額	△264,806	△278,245
財務活動によるキャッシュ・フロー	△421,399	△295,644
現金及び現金同等物に係る換算差額	△9	△6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△181,666	△153,608
現金及び現金同等物の期首残高	1,974,915	1,914,944
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,793,248	1,761,336

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報)

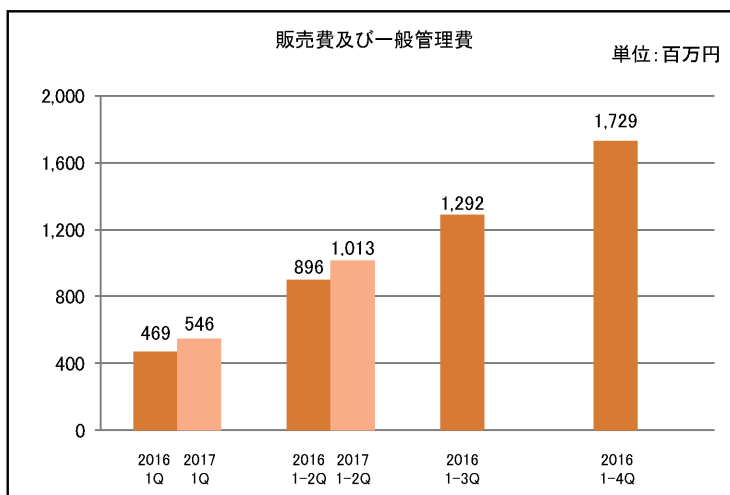
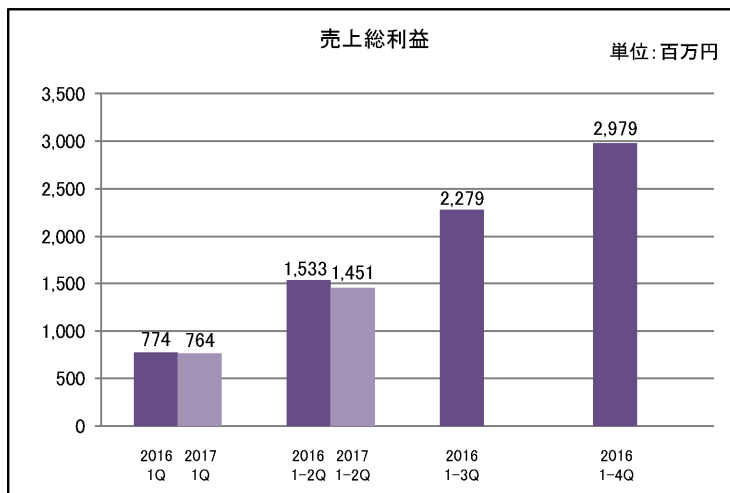
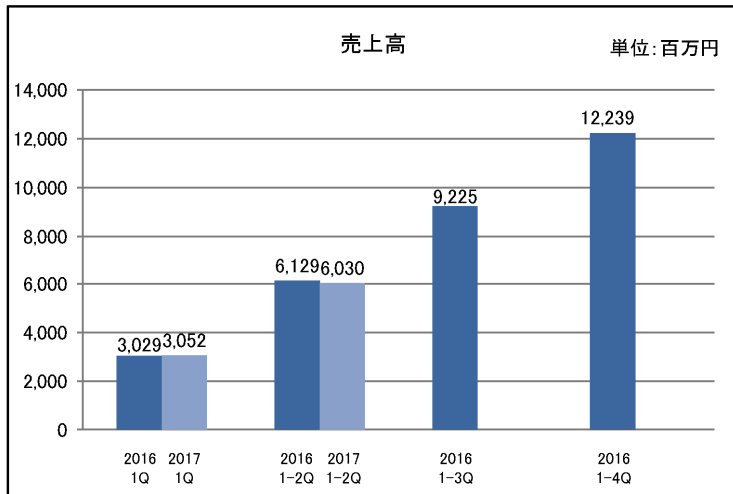
当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

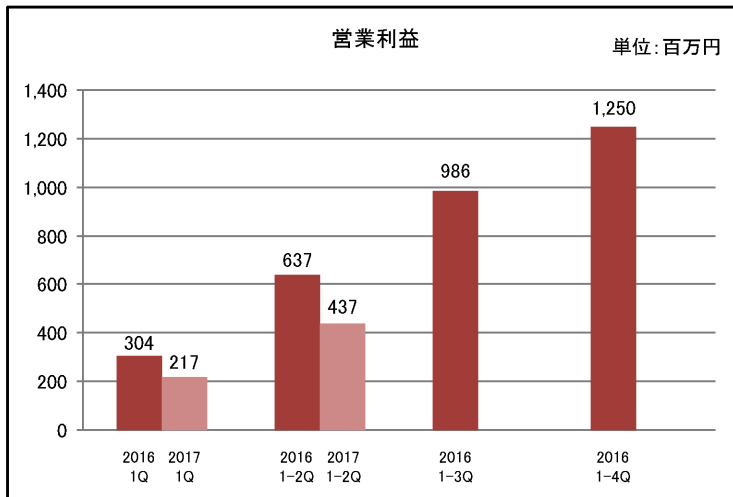
(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 参考資料

業績比較 (累計)





※上記の営業利益のうち、SIMに関わる事業の営業損益は以下のとおりであります。

単位：(百万円)

	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q
2017年	△28	△76	—	—
2016年	△44	△103	△160	△215

(注) 個人向け及び法人向けのSIMに関わるサービスを合算しております。

なお、各年度の第1四半期連結会計期間において、通信事業者との間で通信回線の借受費用に関する過年度・当年度分の遡及精算が行われております。

